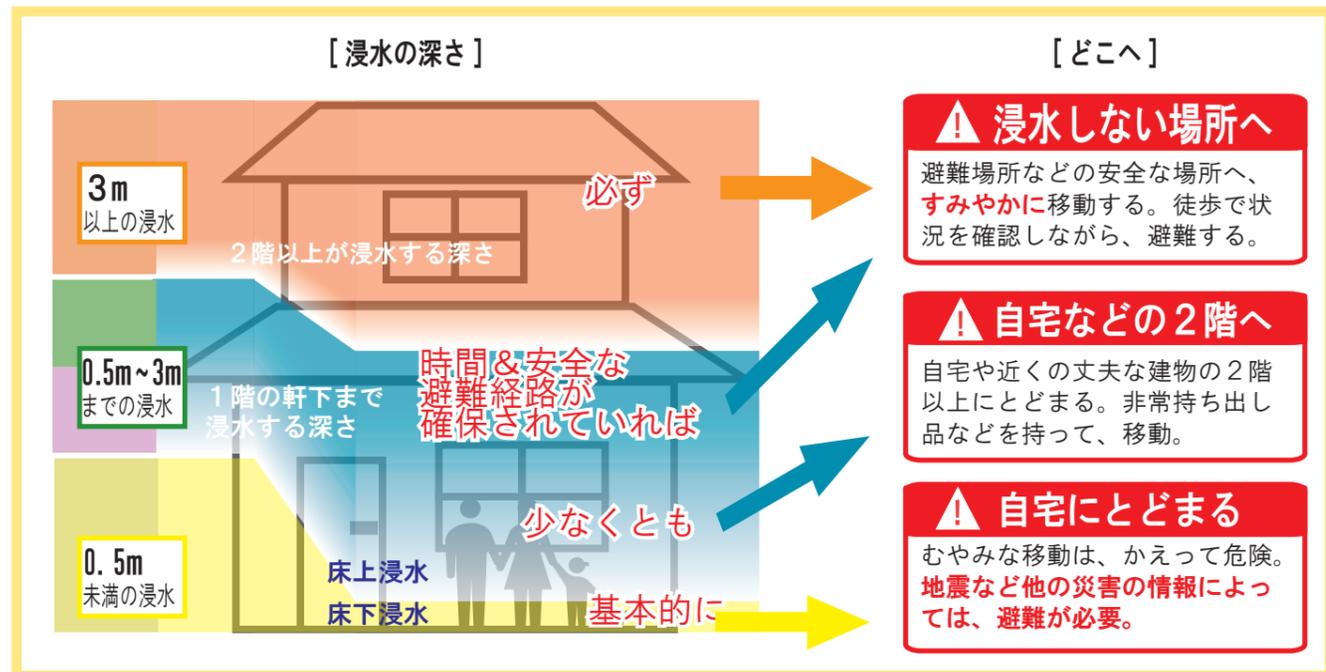


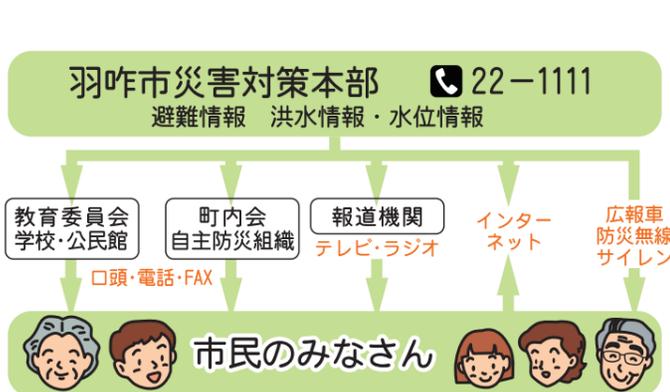
状況に応じた避難行動について

想定される浸水の深さによって、避難行動は異なります。浸水深想定や他の災害の情報から、現状を的確に認識し避難行動を行いましょう。



情報の伝達ルート

避難の際に大切なことは、正しい情報を入手し、あわてず冷静に行動することです。避難勧告や避難指示が出た場合は、すみやかに避難しましょう。



大雨のとき
大雨時は家屋内にいる場合が多く、屋外スピーカーや広報車の呼びかけが、雨の音で聞こえにくい場合があります。テレビやラジオなどから、自主的な情報収集を心がけましょう。

地震のあと
被災状況（屋外スピーカーの故障、広報車の通行不可、停電など）により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に対応しましょう。

避難情報の収集

防災行政無線放送確認ダイヤル	にいさん よん はくい TEL: 0767-23-4891
金沢地方気象台	http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/
気象庁 気象情報（注意報・警報など）	177

※災害時には、混雑してつながりにくい場合があります。

羽咋市 ため池 ハザードマップ

ため池ハザードマップとは

ため池ハザードマップは、ため池が決壊した場合の浸水想定範囲と、避難場所などを示したものです。予想される浸水深などの情報を提供することで、災害時の自主的な避難に役立てていただくことを目的に作成しています。

※満水状態のため池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。



日頃の準備

- 日ごろから、避難するときの準備をしておきましょう！
- 持ち物は、必要最小限にしましょう！



必要に応じて準備する品

- ちり紙
- 使い捨て食器
- 粉ミルク、哺乳瓶、おむつ
- ドライシャンプー
- ヘルメット
- 軍手
- せっけん
- 生理用品

防災メモ

○家族の集合場所

○わが家の避難場所

ハザードマップに関する
お問い合わせは

羽咋市農林水産課 TEL: 0767-22-1116